



中央中だより

令和6年9月3日

TEL 042-473-8881・特支8814

FAX 042-472-7999

生徒の成長を支える存在に

校長 齋藤 実

今年も猛暑の夏休みになりました。保護者の皆様におかれましては、日々お子様と関わり、お子様の成長を感じた休みになったのではないのでしょうか。また、ご家族での交流も生徒にとって大きな学びになったことと思います。休みになりますと、レジャーでの事故や交通事故の報道が多くなります。事故のニュースを見る度に、中央中の生徒、ご家族は大丈夫だろうかと心配になりました。中央中では、特に大きな事故の報告もなく、安心して2学期を迎えることができました。

パリ2024オリンピックに続き、パラリンピックが始まりました。オリンピック、パラリンピックの努力と競技の勝敗にかかる物語が続いています。出場している選手に共通していることは、必ず誰かに支えられているということです。特に家族が一番の支えだと感じました。

2学期は、9月4日（水）からの3年生修学旅行、10月に合唱コンクール、2年生職場体験学習、11月は1年生の校外学習と行事が多く組まれています。生徒は2学期が始まり、決意を新たにしていることと思います。中学生は思春期の継続中です。心も身体も成長途中と認識をして、ご家族の支えと合わせ、学校の教職員、良き仲間と支え合う学校にしていきたいと願っています。そして、生徒の日々真剣な学びと一人一人が目標に向かう中でしか味わうことのできない物語が生まれるよう取り組んでまいります。

さて、9月1日は「防災の日」でした。この日は、大正12年9月1日に発生した関東大震災、昭和34年9月に襲来した伊勢湾台風などをきっかけとして、昭和35年の閣議によって定められました。また、昭和57年には、全国的な防災普及行事の展開のために防災週間を設置することが、昭和58年には、防災週間を8月30日から9月5日までとすることが、それぞれ閣議によって定められました。

8月8日の宮崎県での地震により、南海トラフ大地震臨時情報として「巨大地震注意」が出されました。また、台風10号により各地で竜巻や土砂災害、浸水など大きな被害がありました。やはり災害に対して日頃からの備えが大切だと痛感しました。中央中では9月2日に集団下校訓練、9月17日（火）に1年生の引き取り訓練を行います。万が一に備え、ご家族の集合場所や連絡方法など話し合うことも必要です。学校の教育活動でも地震とともに台風などの自然災害に対しても防災・安全指導を計画的に行ってまいります。

2学期も保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

～ 中央中生の活躍 ～

吹奏楽部	第64回東京都中学生吹奏楽部コンクール	銅賞
バドミントン部	第19回東久留米市中学校スポーツ大会	
	男子団体戦Aリーグ	優勝
	男子シングルス	3年生 優勝 五十嵐 さん
	男子ダブルス	3年生 優勝 五十嵐さん・鈴木さんペア
	男子シングルス	2年生 優勝 笹下さん
	男子ダブルス	2年生 優勝 笹下さん・田邊さんペア
	女子シングルス	2年生 優勝 野崎さん
	女子ダブルス	2年生 優勝 野崎さん・河口さんペア
バスケットボール男子	第19回東久留米市中学校スポーツ大会	団体3位
	優秀選手賞	松家さん

7月生徒授業アンケート報告

1学期末に、授業についてのアンケートをとりました。

★本時の目標の確認、振り返りで理解ができたかを確認する時間を取ることに課題が見られます。

タブレットの活用については1年生について準備段階でありました。2学期以降活用をすすめていきます。

単位:%	今日の授業は何をする授業か目的がはっきりしている。	「本時の目標」に対して「振り返り」の時間があり確認ができています。	必要に応じてタブレットを活用し、授業を進めている。	担当の先生は、生徒の質問に対して丁寧に対応してくれる。	授業は先生の話を聞くだけではなく、自分の活動や友達と相談するなど活動を中心に進めている。	評価・評定の方法について説明があり見通しがもてる。
そう思う	71.0	47.0	49.1	64.8	61.3	57.4
ややそう思う	27.0	39.5	25.6	31.2	32.6	36.2
あまりそう思わない	1.9	10.8	12.6	3.6	5.4	5.9
思わない	0.2	2.7	12.6	0.4	0.6	0.6

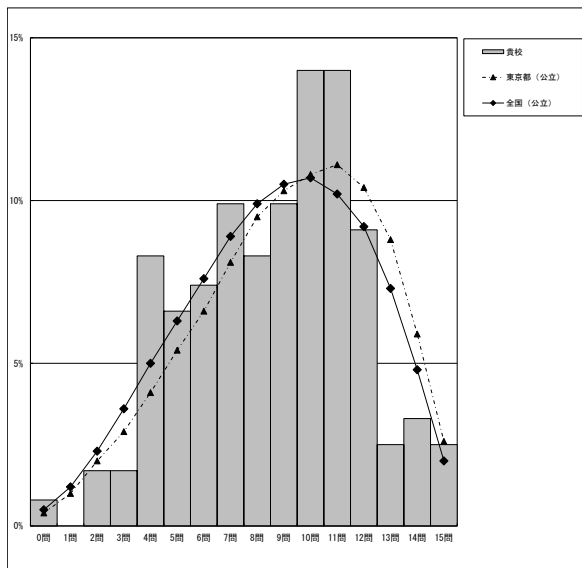
令和6年度 全国学力調査から

4月に3年生が実施した調査です。結果と文部科学省から示されたものを掲載します。

国語

	出題数	平均正答数	中央値
中央中	15 問	8.6 問	9.0
東京都		9.1 問	9.0
全国		8.7 問	9.0

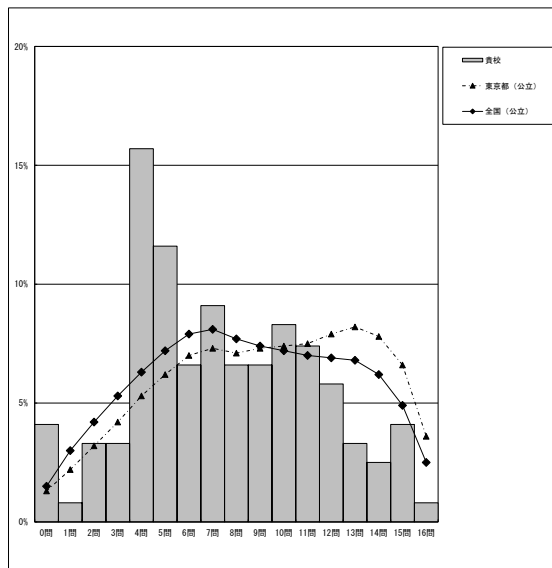
国語分布 ▲東京都 ●全国



数学

	出題数	平均正答数	中央値
中央中	16 問	7.4 問	7.0
東京都		9.1 問	9.0
全国		8.4 問	8.0

数学分布 ▲東京都 ●全国



調査結果より

【国語】

事実と感想、意見との区別が明確でないなど、自分の考えを伝えるための書き表し方の工夫に課題。

自分の考えを記述していても、必要な情報を取り出すことや表現の効果を考えることに課題。

●授業改善の視点 記録、要約、説明、論述、話し合い等の言語活動について、工夫が必要

【数学】

図形や単位量当たりの大きさ（速さなど）について、深い理解を伴う知識の習得や活用に課題

複数の集団データの分布の傾向を比較して捉え判断の理由を数学的な表現を用いて説明することに課題

●日常生活と絡めながら、活用できる知識・技能を習得させることが重要

問題1 n を整数とするとき、連続する二つの偶数を、それぞれ n を用いた式で表す。

(中央 23.1 東京 43.4 全国 34.8)

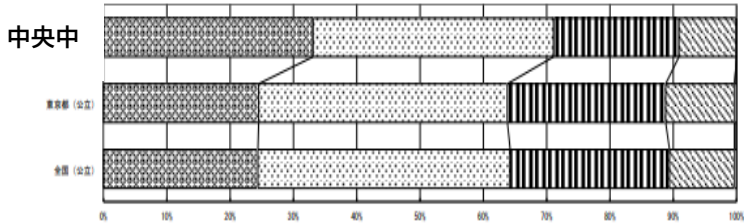
問題2 等式 $6x + 2y = 1$ を y について解く (中央 43.0 東京 57.8 全国 52.5)

問題7 (3) 車型ロボットについて、障害物からの距離の設定を変えて調べたデータ分布から、四分位範囲について読み取れることとして正しいものを選ぶ。 (中央 24.0 東京 52.2 全国 48.5)

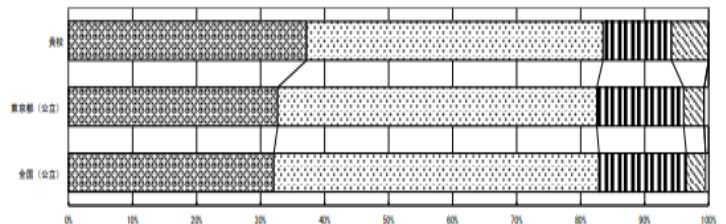
質問調査より

()内は設問番号 グラフ上段 中央中 ・ 中段 東京都 ・ 下段 全国
 左から 1 当てはまる 2 どちらかといえば当てはまる 3 どちらからといえば当てはまらない 4 当てはまらない

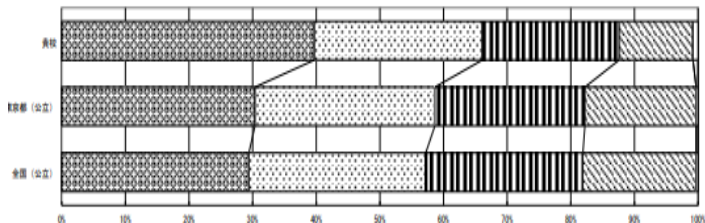
(42) 国語の勉強は好きですか



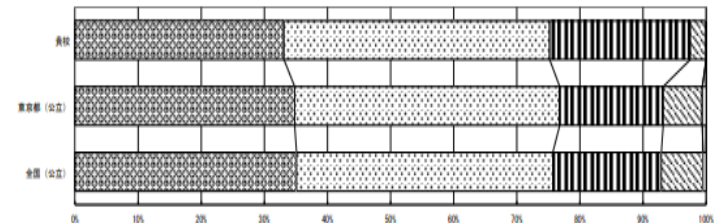
(44) 国語の授業の内容はよくわかりますか



(50) 数学の勉強は好きですか

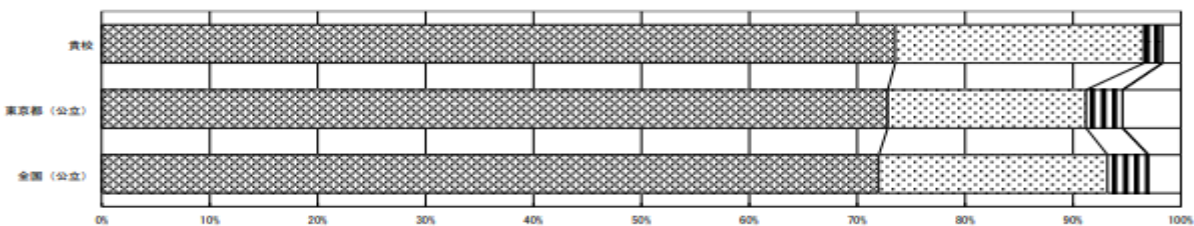


(52) 数学の授業の内容はよくわかりますか



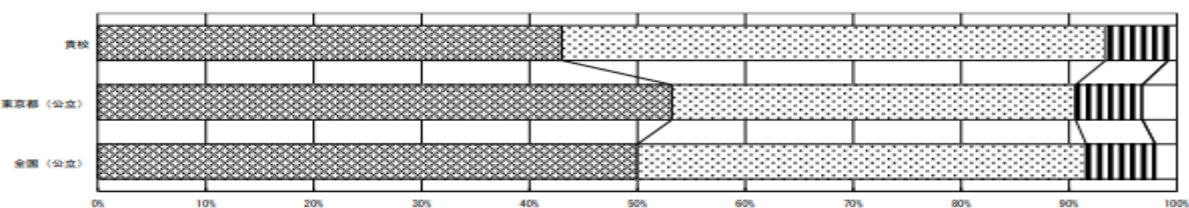
(国1) 今回の国語の問題では、回答を文章で書く問題がありました。それらの問題についてどのように解答しましたか。

- 1 全ての書く問題で解答を書こうと努力した 2 書く問題で解答しなかったり途中であきらめたりしたものがあつた
 3 書く問題は全く解答しなかった 4 その他



(数1) 今回の数学の問題では、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか。

- 1 全ての書く問題で解答を書こうと努力した 2 書く問題で解答しなかったり途中であきらめたりしたものがあつた
 3 書く問題は全く解答しなかった 4 その他

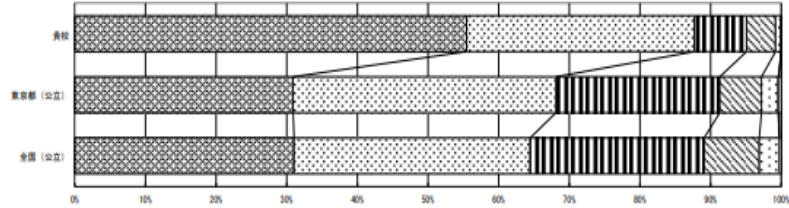


生徒は、国語、数学の授業に意欲的に取り組んでいることが分かります。国語については、授業の理解があり、テストにも解答をしようとしています。数学については、都や国の平均値を超え、数学を楽しいと解答しています。しかし、理解が定着していないことが分かります。特に、説明を要求する問題には苦手とする生徒が多く、授業改善の視点として取り組みます。

II タブレットを活用した授業について

(27) 1、2年生のときに受けた授業で、PC、タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか

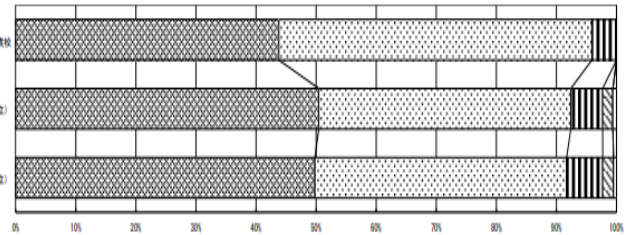
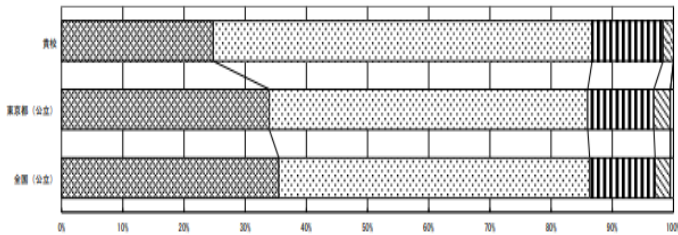
- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回未満



IV 学級活動・道徳

(39) あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見を生かして解決方法を決めていますか。

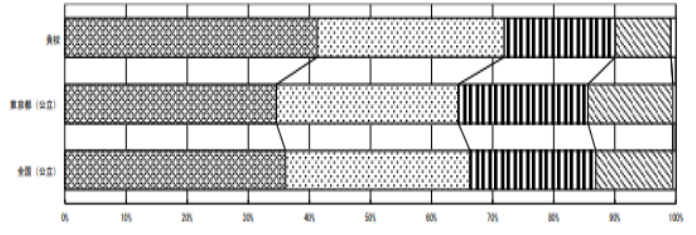
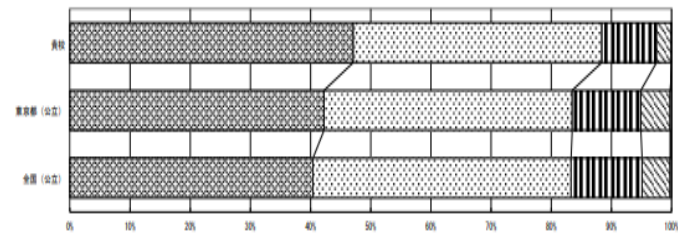
(41) 道徳の授業では、自分の考えを深めたり学級やグループで話し合ったりする活動に取り組みんでいますか



IV 中央中学校における生徒のウエル・ビーイングを質問事項から見てみます

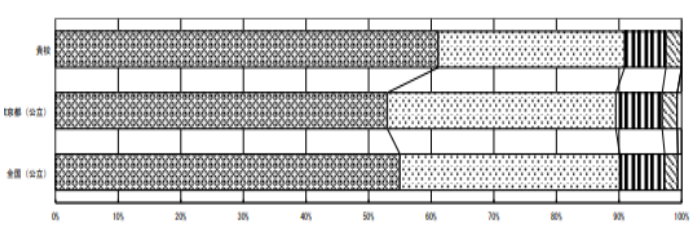
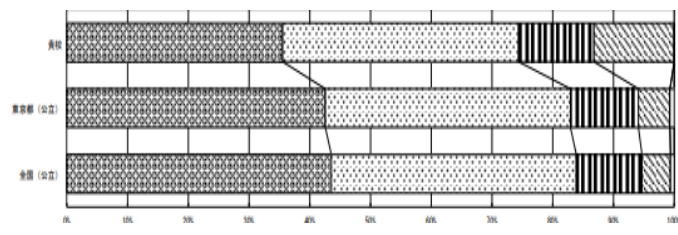
(9) 自分にはよいところがあると思いますか

(11) 将来の夢を持っていますか



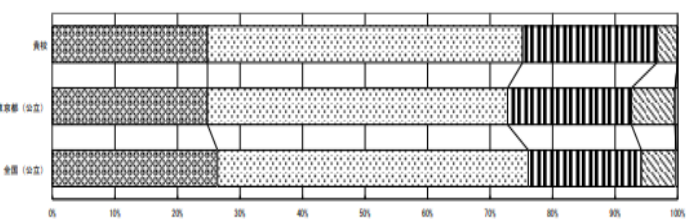
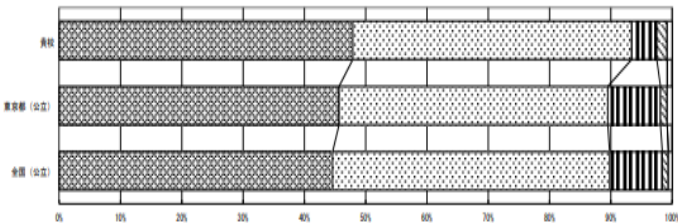
(16) 学校に行くのは楽しいと思いますか

(18) 友だち関係に満足していますか



(19) 普段の生活の中で幸せな気持ちになることはどれくらいありますか

(25) 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか



多くの質問に、肯定的に回答している生徒が多いことが分かります。「学校に行くのは楽しいと思いますか」の質問には、都や全国と比較すると割合が少ないです。学級をよりよくするための話し合い、自分の考えを深めるための活動をより高め、生徒にとって楽しく来て良かったと言えるように生徒が主体の学校にしていきます。